30 人の子供を強姦したエイズ感染者のペド僧が、教会の外に吊るされて発見

教会からは許されたカトリック僧が、自警団によって殺される

【訳者注】このサイトに長くさらし者にされ、その犯罪の悪質さが、赦免の不当さと共に、最高と私が思っていた、この不気味な、ぎょろ目の男が、ついに民間人につかまり、残酷なリンチにかけられていたことがわかった。聖職者に対するリンチは、特に計画的で残虐なように思う。これは個人の犯罪というより、組織的な教会の犯罪なのだから、教会そのものがこの報復を覚悟しなければならない。誰も、フランス革命のような残虐な光景は見たくないが、今はばらばらの各地の自警団が、結束して上層部を狙うかもしれない。警察も、この例に明らかなように、ほとんど“犯人”を捕まえる気はない。法王はどうするか？　法王は段取りよく、すでにイエスを見限ってサタン崇拝に転向しているのだから、“強力な”サタンが彼を守ってくれるはずである。

Jay Greenberg, www.neonnettle.com
December 24, 2017

ペド聖職者 Jose Garcia Ataulfo は、30 人の子供をレイプしたが、カトリック教会によって許された

HIV に侵されていて 30 人の子供をレイプし、有罪の判決を受けながら、ヴァチカンによって許されたペドファイル聖職者が、彼の教会の外で、死んでいるのが見つかった。
http://www.neonnettle.com/tags/vatican　　http://www.neonnettle.com/tags/pedophile

今年（2017）初めに、カトリック僧ホセ・ガルシア・アトルフォは、南メキシコ、Oaxaca（オアハカ）において、5 歳から 10 歳までの 30 人の幼い少女を、レイプしたことを認めた。 http://www.neonnettle.com/features/891-pedophile-priest-with-hiv-who-raped-30-children-forgiven-by-church

アトルフォは、教会から、罪に当たることは何もやっていないと判定され、彼がレイプしたと知られている、子供たちを性的虐待したすべての場合、自分が HIV に感染していることを自覚していたにもかかわらず、いかなる犯罪の告訴も受けなかった。

子供を虐待する僧侶に対する、法王フランシスの“より情け深い”処置の一例として、アトルフォは、“祈りと自分の罪に対する許し”を求めるべく、他の教会へ配置換えされた。
http://www.neonnettle.com/tags/pope

今あたかも、彼の過去が彼に追いついたかのように、彼の死体が、Villa Alta という田舎の、彼の新しい教会の外で、磔にされた状態で見つかった。

アトルフォは、大きな樹の枝からぶら下がった木の棒に、縛り付けられた状態で見つかった。見つけたのは、日曜のミサのためにやってきたが、教会が閉ざされていることに気づいた、彼の会衆だった。

地方の警察によると、彼は磔になる前にぶたれ、生殖器は「取り除かれ」て、口の中に押し込まれていた。http://www.neonnettle.com/tags/police

彼はまた、道路用の熱いタールを、頭のてっぺんから注がれており、それは彼が吊るされた後、まだ生きている間に、「拷問」としてなされたもののようだった。

彼の僧服ははがされて、床の上で燃やされ、かわりにぼろ服を着せられて、次のような言葉を彫り込まれた木の板を、手に釘で打ち込まれていた。

私は神の人ではない
私は悪魔だ
私は地獄で私の罪のつぐないをする

警察は、この犯行は「テンプル騎士団」と呼ばれる、暴力的な麻薬ギャングによるものではないかと言っている。

「テンプル騎士団カルテル」（スペイン語：Los Caballeros Templarios）は、メキシコの犯罪組織で、滅亡した La Familia Michoacana 麻薬カルテルの残党からなり、残忍な処刑によって知られている。https://en.wikipedia.org/wiki/La_Familia_Michoacana

地方のメディア報道によれば、アトルフォには過去の犯罪のために、“首の値段”がついており、このカルテルは、彼の配置転換先がどこかを、聞き出したものと考えられる。

報道陣に対し、警察の担当官 Manuel Moreno Rivas はこう話した：——

> 「これはあるカルテルによる仕事のようです。だから我々は、これについては、どんな解答も得られないものと思っています。
>
> 「この事件は、自殺として片づけてもいいようなものです。
>
> 「これについては、誰も嘆く人はいないと思いますが…どうですか？
>
> 「我々は、この男が子供たちに何をしたか聞いています。だからもう、ここで打ち切っていいでしょう。」
>
> **参考資料**：https://youtu.be/upW7SHAjSEA（大司教カールソンが、犯罪的こども性虐待について語る）

アトルフォは、2 ダース以上の子供を性的に襲ったことを認めた。その多くは、オアハカの地元の幼い少女たちで、この南メキシコの州は、土着の人びとの多いことで知られる。

その犠牲者の一人の母親は、法王に手紙を送り、ローマで彼と会い、この事件を討議してほしいと訴えたが、ヴァチカンはこれを拒否し、「この問題は解決済み」だと言った。

> **関連資料**：「HIV をもち、30 人の子供を強姦したペドファイル聖職者が、教会によって許される」http://www.neonnettle.com/features/891-pedophile-priest-with-hiv-who-raped-30-children-forgiven-by-church

カトリック教会がメキシコで振るっている影響力が、かなり強いために、この聖職者は、いかなる犯罪の告発も受けなかった。

スペイン語のニュースサイト Urgente24.com に初めて現れた報告では、この聖職者は、メキシコの大司教区によって、どんな悪事も赦免されたと言っている。

2017 年初めに、法王フランシスは、教会はペドファイル聖職者を、別の教会に配置換えし、彼らを罰するよりも援助を与えることによって、罰則を軽減する予定であると発表した。http://www.neonnettle.com/features/752-pope-francis-reduces-penalties-for-priests-who-have-sex-with-children-

法王は、この異論の多い措置は、「より慈悲深い教会」を作るために考えたものだと言った。

デイリーメール紙によれば、聖職者による未成年者の性的虐待——そしてその後の、司教や他の教会役員による隠ぺい——は、アメリカをはじめ、多くの国々で広く行われている。http://www.dailymail.co.uk/news/article-3799005/Catholic-Church-ACQUITS-Mexican-priest-admitted-raping-30-young-girls-knew-infected-HIV.html#ixzz4KsnATcJ0

この問題は、2002 年に、国家的なスポットライトの中に押し出された。きっかけは、ボストン・グローブ紙が、いかに地方の大司教区が——若い教区民にとって、それが危険だと知りながら——聖職者の性虐待を庇って、一般大衆に知られないようにしているかを、暴露したことだった。

グローブ紙の暴露記事は、数十年の間に、何千という件数で起こった虐待の事例を、詳細に知らせるもので、犠牲者たちは、それに次々と勇気づけられて、名乗り出るようになり、雪崩のような訴訟と刑事告発につながっていった。https://www.bostonglobe.com/news/special-reports/2002/01/06/church-allowed-abuse-priest-for-years/cSHfGkTIrAT25qKGvBuDNM/story.html

この洪水の門が、アメリカで開かれただけでなく、カトリック教会もまた、メキシコをはじめ、他の国々での訴訟に立ち向かわねばならなくなった。

2004 年に、ヴァチカンは、Marcial Maciel に対する以前の調査を再開した。この男は、未成年者を性的虐待して起訴されただけでなく、3 人の女性に 6 人の子供を産ませたのだった。http://www.neonnettle.com/tags/sexual-abuse

この訴訟は、数十年に及び、彼の犯罪の範囲は、教会役員にわかっていたにもかかわらず、ヴァチカンが、Maciel という最も有力な僧侶の一人を、強制して僧職を退かせたのは、2006年になってからだった。

――以上